

拠出金名: 国際連合食糧農業機関 (FAO) を通じた無償資金協力

国際機関等名	国連食糧農業機関 (英文名称・略称) United Nations Food and Agriculture Organization (FAO)						
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他	
所轄官庁担当局課名		外務省経済局経済安全保障課、国際協力局無償資金・技術協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率							
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)	
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	円建て分 (千 円)	レ ー ト			
	平成17年度	312,000		312,000			1\$ = 107円
	平成16年度	793,000		793,000			1\$ = 110円
	平成15年度	477,430	1,610	281,000			1\$ = 122円
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2002-03年度決算)			
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 788,262ドル			
1位	オランダ	62,371	10.4	当該年度の支出 779,855ドル			
2位	イタリア	42,105	7.0	次年度への繰越 -90,133ドル			
3位	EC	36,061	6.0	会計検査機関名			
4位	英国	20,373	3.4	外部監査員(加盟国の会計検査院長)			
5位	ノルウェー	19,374	3.2	(現在の構成員の出身国:)			
上記の率及び順位は2002-2003年度のもの							
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)							
人類の栄養及び生活水準の向上、食糧及び農産物の生産、流通及び農村住民の生活条件の改善により、世界経済の成長への寄与を通じて、世界の食糧安全保障を達成し、人類を飢餓から解放することを目的として、活動しており、食糧・農業に関する国際機関として一定の役割を果たしている。							
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価							
現在、ディウフ事務局長のイニシアティブにより、FAOの改革に向けた取組が進められている。また、我が国は、主要先進国と連携しつつ、FAOの財政改善に関する提案を行っており、今後、財政委員会等の場において議論される予定。更に、現在、独立外部評価として、FAOの役割や効果、今後の組織のあり方等を検証するための評価活動が行われている。							
邦人職員数 うち幹部以上	40 人 うち 7 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		3,202人 約1.3%			
邦人職員が占めている幹部ポスト							
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考			
水産局長		野村 一郎		農林水産省出身者			
日本事務所長		遠藤 保雄		農林水産省出身者			
アジア太平洋地域事務所次長		小沼 廣幸					
運営・財政局情報コミュニケーション課長		花岡 靖子					
カンボジア事務所長		木本 長					
経済社会局食品規格会議事務局長		宮城島 一明					
林業局林産物課長		勝久 彦二郎					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画							
・昭和48年度から、拠出金による準専門家派遣制度を設け、現在、農林水産省職員を年間3名派遣している。 ・FAOへの拠出金額の割に邦人職員が少ない、いわゆる「アンダーレブ」問題について、①ハイレベル会議等の場においてFAO事務局に改善を要請するとともに、②FAO信託基金事業による邦人専門家の派遣、③任期を終えた準専門家がFAO正規職員として引き続き雇用されるための働きかけ等を行っている。							

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。